

七夕

児童デイサービス石川学院



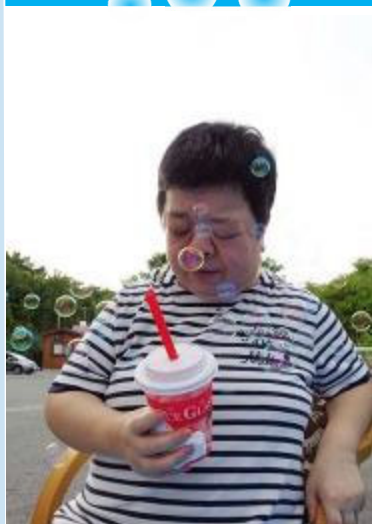
7月4日（土）に七夕祭りの準備をしました。七夕の由来について説明後、ハサミを使って吹き流し（織姫様の織り糸）を作ったり、『テストで100点取りたい！』『ゲームで一位になりたい！』など、それぞれ短冊へ願い事をしたため笹へ飾り付け、楽しい時間を過ごしました。皆さんの願いが叶いますように～!!（児童指導員：仲宗根 敬）

短冊に願いを

障がい者支援施設石川学院

今日は7月7日七夕です。日中活動で願いを込めて作った短冊。「お出かけしたい」「お菓子をたくさん食べたい」「大判焼きが食べたい」等思いのままに書きました。『♪さ～さ～の葉、さ～らさら～』と七夕の歌を唄いながら皆で笹への飾り付けを行いました。彩られた笹は、ホール中央に設置。利用者さんがそれぞれ、眺めていました。織姫さまと彦星さまは会えたのかな？（生活支援員：津堅 佳明）





のぼたんホーム1・2階合同で納涼祭を行いました。職員特製のアセロラフロズンを飲みながら、水鉄砲や水風船・シャボン玉を楽しみました。水風船を思い切り投げることでストレス解消にもなったのではないのでしょうか(*^^*)まだまだ、暑い日が続きますが、暑さに負けず元気に過ごしていきたいです。
(世話人兼生活支援員：平良 佳菜恵)



のぼたんホーム2F



のぼたんホーム1F

7月生まれの利用者さんの誕生会を行いました。皆でバースデーソングを歌い、美味しいケーキを食べ、思わず笑顔もこぼれます(^^) 職員も一緒に和やかな時間が過ごせました。
(世話人兼生活支援員：池原 加織)

期日前投票

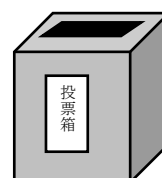
居住支援事業所風 かぐや姫ホーム



石川保健相談センターへ衆議院議員選挙の期日前投票へ行ってきました。選挙会場入場券に自筆で記名。会場では選挙管理委員会の担当者が付き添い、慎重に投票がすすめられました。

少し緊張する雰囲気でしたが、投票後は担当者へお礼の挨拶をし、会場を去りました。

(世話人兼生活支主任：眞榮城 竹寿)





7月11日に7月生まれの利用者の誕生会を行いました(^_^♪ 仲間からのプレゼント贈呈、お祝いの言葉を伝え、拍手をしてお祝いしました。主役の利用者さんは嬉しそうに微笑んでいました。みんなで誕生日の歌をうたった後は、待ちに待った月一回の楽しみ。ケーキとジュースを頂き楽しいひと時でした♪ (生活支援員：當山 恵梨香)

園芸チームVS調理場

就労支援事業所こみこみ



日差しが強く暑い日が続いていますが、園芸担当の利用者さんたちが愛を込めてお世話したオクラ、ゴーヤー、ネギの収穫の時期がやって来ました。苗を植えた当時は、ちゃんと実るのか？水やり、手入れをしながらドキドキ、ワクワクの日々でした。『大量生産し、工賃UP!』を目標に作業を楽しんでいます。

そして園芸チームにも負けない調理場では4月から2か所の保育園の配食を受注するにあたり、なんと！！食器洗浄機と食器乾燥機が新調されました。最初は流れもつかめなかった利用者さんたちですが、今では各持ち場で各々が作業している姿がカッコいい♪毎日作業できることに感謝し暑さに負けず頑張るぞ！！ (職業指導員：湯田 いくみ)



誕生会♪

地域活動支援センターみほそ



新規の利用者さんも増え、賑やかになったみほそです♪山城指導員が入所施設へ異動になった為、利用者さんから花束の贈呈と一人ずつメッセージも♪パワーアップした姿で会える日を楽しみにまっています♪そして、一般就労しながら出勤前後や休日にみほそを利用される、頑張りや幸枝さんの誕生日でした♪バースデーソングを歌って、皆にお祝してもらい嬉しそうにしていました(^_^)/新しい歳もハッピーがたくさん訪れますように♪毎月恒例みほそのウェルカムボード制作にも力をいれ、背景作りに3週間、全部で約1か月かけ夏の風物詩の花火が完成しました♪ぜひ気軽に見に来て下さい(^_^♪ 8月は委託作業、地域の清掃活動に力を入れて取り組んでいきます。(指導員：與儀 希恵)



社会福祉法人 起産石川

〒904-1101

うるま市石川東山本町1-20-1

障がい者支援施設石川学院

児童デイサービス石川学院

Tel:098-964-2286 Fax:098-965-6004

生活介護センター石川学院

Tel:098-964-2239 Fax:098-965-6004

〒904-1101

うるま市石川東山本町2-12-15

就労支援事業所 こみこみ

(就労移行支援・就労継続支援B型)

Tel:098-963-0073 Fax:098-963-0074

居住支援事業所 花かご

ふきのとうホーム・のぼたんホーム1F/2F

居住支援事業所 風

かぐや姫ホーム・ちゅうりっぷホーム

居住支援事業所 きさん

ぽこ・あ・ぽこホーム

〒904-1101

うるま市石川東山本町2-12-15

相談支援センター石川学院

※強度行動障害支援者養成研修及び、精神障害者の地域移行関係職員に対する研修を修了した、相談支援専門員を配置しています。

Tel:098-964-2445 Fax:098-964-2446

〒904-1101

うるま市石川東山本町1-20-2

ロジャーズ館 3F

社会福祉法人 起産石川 事務局

Tel:098-964-2286 Fax:098-964-5055

〒904-1106

うるま市石川2-2-1 108号

地域活動支援センターみほそ

Tel:098-989-8146

Fax:098-989-8147

Mail: mihoso@otc.ne.jp

発行日:令和 4年 8月15日発行

発行責任者:理事長 太 直美

編集担当者:事務局長 大嶺 徳子

<https://kisanishikawa.jp/>



職員インタビューNo.74

生活介護センター石川学院

よぎ もりあき

理学療法士 與儀 守哲



Q1:入職の経緯と仕事の魅力を教えてください:

前職は整形外科で通所外来の患者さん、スポーツ障害・疼痛を主とした患者さんを担当していましたが、学生時代の介護職の経験、身近にも障がい福祉サービスを利用している方々がいた為、今後は意思疎通の難しい方に対してどのようにしてリハビリを通して関わっていけるか興味があり福祉の仕事へ転職しました。

Q2:モットーは?:

誰にでも優しくあれ。厳しさよりも優しさ・愛情で関わることを意識しています。

Q3:利用者さんとの思い出は?: リハビリを行っている利用者さんより、「上手になっているでしょ?〇〇に見せよう。」「今日もやろう。」など自信・意欲がついてきている姿を見るのが楽しみとなっています。今後も色々な関わりで思い出を作っていきたいです。

Q4:趣味・はまっていることは?:

子育てで忙しく、自身の趣味には手が出せていません。息子の部活動の応援に行ったり、一緒に運動することにはまっています。

Q5:今後の目標は?:

目標は意思疎通が難しい利用者さんとでも、リハビリを通してコミュニケーションがしっかりと取れる療法士になっていきたいです。

Q6:バトンとはなにか?:

私が仕事で取り組みたい内容など相談すると、忙しい中でも親身に話を聞いてくれ手助けをしてくれる優しく明るい医務の富山さんへバトンを託します。

『障がいのある方とどう付き合えばいいの?』

～ 障がいのある方の感じ方を体感し、上手に付き合う方法を考えよう～

知的障がいや精神障がいをもつ方の感じ方を体感し、上手な付き合い方について一緒に学んでみませんか。障がいのある方もない方も安心して過ごせる環境づくりを考えていきます。

うるま市に暮らす方、関心のある方はどなたでも参加可能です。私たち一人ひとりが互いに尊重し合う、地域や社会について一緒に考えてみませんか。

【日 時】: 令和4年9月2日(金) 午後2時00分～午後4時00分

【場 所】: うるま市役所東棟3階大講堂 および Web配信(zoom)

【講 師】: 仲間 信也氏(琉球病院 心理療法士)

【対 象】: 市民および関心のある方

申込み方法	定員	申込み方法	申込先
① 会 場	50名 (先着順)	●お電話にて申込み ※ 8月19日(金) 午後5時 締め切り	★社会福祉法人起産石川 石川学院 TEL: 098-964-2286 (平日: 午前9時～午後5時)
②Web配信 (ZOOM)	100名 (先着順)	●お電話にて申込み 定員に達し次第、受付 できない場合がございます。 ます。あらかじめご了承ください。	ID: 916 2857 4821 入室パスワード: 848113

【主 催】: うるま市障がい者虐待防止センター

(うるま市障がい福祉課・社会福祉法人起産石川 石川学院)

※コロナウイルス感染症予防対策のため、ご来場の際は「マスクの着用」「検温」「アルコール消毒」などの感染症予防対策にご協力をお願いします。

(14日以内に37.5度の発熱があった方や感染症拡大地域に渡航歴がある方は、ご参加をお控えください)

